



第148号

発行所
社会福祉法人玄洋会
指定障害者支援施設
昭和学園
〒811-3522
福岡県福津市奴山616
TEL (0940) 52-4686
<http://www.genyoukai.or.jp/>
E-mail: syouwa@mocha.ocn.ne.jp
福岡県障害児等療育支援事業
【地域支援室】
児童・学童発達支援事業「さくら」
日中一時支援・短期入所受付
TEL (0940) 52-8551

障害福祉サービス事業所
【やまと更生センター】
福岡市東区知的障がい者
相談支援センター
福岡市東区三吉8-105-1
TEL (092) 607-3778

児童発達支援センター 障がい児通称喫
【曹子子ども発達センター・さくら保育園】
糟屋郡篠栗町尾仲1100-3
TEL (092) 948-4468

障害福祉サービス事業所
【浜千島】
宗像市神湊118-4
TEL (0940) 62-1167
共同生活援助事業
【ケアホーム若杉】
糟屋郡篠栗町篠栗4232-1
TEL (092) 931-5011

障害福祉サービス事業所
【宝満】
糟屋郡粕屋町酒殿1-23
TEL (092) 652-1005

児童発達支援センター
【福野子ども発達センター・さくら館】
福津市福岡南3-5-8
TEL (0940) 42-1235

【ゆうゆうぶらざ】
宗像市神湊118-4
TEL (0940) 62-5777

共同生活援助事業
【グループホーム安ら居】
福津市奴山606
TEL (0940) 62-5056

編集責任 山田 正道

特集1

コロナ禍と障害者支援

暑中お見舞い申し上げます。

この夏、もしコロナウィルスの流行がなかったならば東京オリンピック・パラリンピックが開催されており、日本には世界中からたくさんの方が集まってそれは賑やかだったことでしょう。ところが現実には、楽しみにしていたオリパラは延期、来年でさえ開催できるかどうか不安視されています。4月7日、緊急事態宣言が出されてからの2カ月は、全国民が行きたいところに行かず、会いたい人にも会わずで、いったん流行は収まったようにみえました。しかし最近はまだ感染者増で、この春以降、多くの行事が中止・延期となり、玄洋会でも田植えや夏祭りなど行事が軒並み中止となっています。

こんな時、私達以上に大きな影響を受けてしまつのは障がい者（以下、利用者）です。実際、緊急事態宣言後に「体調が悪くなった、不安で落ち着かない」等々いくつのお話しやご相談を受けたりもしました。

以下順不同で実例や要点を紹介します。

第1に、ウィルスは見えないものなので、多くの利用者にとって、何が起きているか、なぜ環境が変わったのか理解できません。それでマスクや手洗いをすべき理由が呑み込めず感染リスクが上がることがあります。また、感覚過敏の症状等で、どうしてもマスク着用が難しい人もいます。保護者にとってはマスクを我が子が付けられないことで「周りの目が気になる」ということもあるそうです。

第2に、社会的距離（ソーシャルディスタンス）を取ることが難しい利用者が多いのです。また、利用者の中には身体接触を伴う介護が必要な人もおり、そういう場合感染リスクが上がってしまいます。

第3に、利用者の中には、もともとコロナに感染した場合に重症化リスクを高める疾患等がある人がいます。また、パンデミック時には医療体制がひっ迫し、病院にかかりにくくなって、結果的に必要な医療ケアが受けにくくなるなどの不利益を被ることがあります。

第4に、緊急事態時にはいつもの生活ができません。これは、自分のルーティン、こだわりが強い利用者にとっては、耐えられない状況です。まさに彼らにとっての緊急事態でして、不

安・不穏になってしまいがちです。

第5に、一般の人もそうですが、テレビやネットの情報に振り回されてしまいがちな場合もあります。3月下旬に志村けんさんがコロナで亡くなったことがニュースで流れると、その後は非常にウィルスを怖がり生活できにくくなった利用者もいるとのことでした。

以上のような実例について、まずはご理解いただき、正しい知識を持ちながら利用者それぞれの症状・特性に応じて出来る対策をしていくことが大事でしょう。

玄洋会では流行初期より、1. 安全・安心の為に必要なマスク・消毒等の備え、2. 手洗いうがいの励行、3. 感染者がた場合の対応マニュアル作成、等行ってきました。具体的な内容は次に各担当から報告いたします。

コロナに負けずに、この夏を乗り切ってまいります。

(やまと更生センター 高原)



特集2

コロナ禍各事業所の対策

昭和学園の感染予防対策といたしまして、館内の消毒の徹底・館内の換気等の環境調整・手洗い、うがいの習慣化・マスクの着用・1日2回以上の検温・健康観察・密にならない様、療育、食事時間の調整・外泊時の過ごし方と外泊中の検温、症状の観察・帰園時、入館前のシャワー対応・コロナ対策の必需品準備・発熱者が出た際のマニュアル作成・職員の研修などを行っています。

昭和学園は、入所施設なので、感染者が出るとたちまちクラスター化する恐れがあります。出来る限りの対策を行い利用者が安全で、安心に過ごしていける様、職員一同、感染者対策に取り組んでいます。

(昭和学園 吉田)

緊急事態宣言から6月いっぱいまで規模を縮小しながら、少しずつ対策を整えていきました。玄関に手洗い場を設置し入館前の手洗い又はアルコール消毒、マスクの使用、冷暖房を使用しながら換気、検温など健康確認、活動場所の分散や活動内容の変更、食事の時間の調整や場所の分散、利用者帰宅後の館内や送迎車の消毒などの対策を講じています。保護者の皆様には、毎朝の体調の確認、可能な家庭には自力送迎、体調がすぐれない時は来所を控えてもらうなど協力をいただいています。リスクをゼロにはできませんが、行政の指導の下、保護者の皆様のご理解とご協力をいただきながら、感染の防止に努めて参りたいと思っております。

(やまと更生センター 松井)

新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、3月から学校が臨時休校となり、子どもたちは急なスケジュール変更により戸惑いながらも毎日生活を過ごしてきました。デイやまとでは、マスク着用・手洗い・検温を徹底して行い、子どもたちが帰宅後には事業所・公用車の消毒を実施しています。事業所がある福岡市でも日に日に感染者数が増えており、新型コロナウイルスの恐ろしさを身近に感じています。今後も感染症対策には十分配慮しながら、子どもたちにとってデイやまとが楽しく安全な場所になるよう、職員一同努めていきたいと思っております。

(放課後等デイサービスやまと 智原)

宝満では感染予防対策として、玄関先に手洗い場を設置し、手洗い、うがいの徹底。またマスク着用、1日2回の検温、健康管理、館内の換気と消毒を毎日実施しています。

生活介護では、4月中旬から5月末まで、感染予防のため利用の自粛をお願いしました。C・H若杉利用者は、訪問による支援を行いました。利用者は戸惑いや不安を抱えていましたが、3密にならない様に配慮しながら、利用者が楽しめる活動や充実感を得られる活動を提供する共に利用者の声に耳を傾け、傾聴することで気持ちの安定を図りました。

6月から活動を再開。グループを再編成し一定の場所まで終日過ごせる様に全体で行う活動は縮小しています。感染予防の観点から再開できないものもありますが、利用者が宝満に来て笑顔で過ごせる様に、楽しめる活動を考えております。保護者の皆様にも引き続きご協力お願い致します。放課後等デイサービスでも、4月中旬から5月末まで利用の自粛依頼をしましたが、保護者の就労の為自宅で対応できない、また終日自宅での対応が難しい等ご家庭に対しては状況に依り受け入れました。その後も感染予防において保護者の協力をいただきながら取り組んでいます。

(宝満 山田)

基本的な衛生管理上の留意事項は専門知識を有する法人の医師や看護師の講義、(実際の現場を見ながらの)助言を取り入れ、厚生労働省や県の障がい福祉課、法人本部からの情報や決定事項を職員に周知徹底しながらコロナウイルスの感染状況や情報の変化に応じて対策を移行してきた。現在は健康観察として1日2回の検温、館内の消毒及び手洗いやうがいの励行、入館者の制限等を実施している。また、生活場面での3密を回避する為、食事は男性と女性に分けて時間差で対面を避けた配席で提供し、入浴は少人数ずつで実施している。入居者は自室以外で、職員は常時マスク着用し、感染予防に努めている。緊急事態宣言が4月に発令され、命を守る為、様々な自粛が行われた。若杉では安心安全な生活を支援しながらも長期的に帰宅することができない入居者や家族を繋ぐ物としてLINEを5月に導入した。ご家族に写真で近況報告をしたり、ビデオ通話で顔を見ながら会話をしたりと8割のご家族が週末を中心に活用している。

予防対策だけでなく、発熱者が出た場合のフロチャート、対応マニュアル、防護具の準備等、緊急時にも迅速に対応することができるようにも備えている。また、若杉周辺の医療機関と連絡を取り、発熱者が出た場合の受診や入院等、緊急時にも連携を図ることができるようになっている。

感染予防に努めながらも状況に合わせた生活支援は必要のため、6月は熱中症予防対策として各部屋にサーキュレーターを購入し、生活空間を整えた。7月は梅雨後半の大雨に備え、避難リュックの内容を見直し、マスクや消毒液、手袋を追加し、避難先でも感染予防対策を講じることができるよう備えた。

コロナウイルスという見えない敵に生活が急変し、入居者もご家族も職員も困惑している。だが、感染予防対策をしっかりと講じながらも生活に「楽しみ」や「笑顔」が少しでも増えるように支援していきたい。

(ケアホーム若杉 中霧)

利用者・保護者の皆様におかれましては、緊急事態宣言下での利用自粛にご協力を頂き誠にありがとうございました。再開にあたり、送迎車内の3密回避、グルーピング・環境設定による活動中の3密回避、消毒の徹底等に取り組んでいます。今後も、感染予防対策に万全を期し、安心安全を確保した上で、サービス提供に努めていく所存であります。私たち皆で新しい生活様式の実践に取り組み、このコロナ禍を共に乗り越えていきましょう。

(浜千鳥 野元)

私達は自分の身を守ると同時に、利用者の身も守らなければなりません。館内消毒やうがい手洗いの徹底、食事時間を分け密な状態を避ける等、環境を整え感染予防に努める事はもちろん、帰宅や外出できない状況の中でいかに利用者の生活の質を下げず不安を最小限に抑えられるかが求められます。自粛中でも充実した毎日になりたいという気持ちは職員皆同じで、館内でできる事を皆が考え、おやつを特別感のあるものにしたり余暇を計画したり、今後も工夫を凝らし職員・利用者力を合わせこの状況を乗り越えて行きます。

(安ら居 白石)

緊急事態宣言後、事業所の利用自粛に多くのご家庭が協力してくださり、利用継続のお子さんが少数となったことで、新しい生活様式にあった療育について安全面の確保しながら検討できました。密を避けるためのクラス編成や配席の工夫などを考えたことが、現在のお子さんにより多くの療育機会をもたらす仕組み作りにつながっています。今後も起こったことをプラスに変えられる支援者・事業所でありたいと思います。

(福津子ども 山根)

職員、利用者、保護者への体温測定、手指・活動部屋・送迎車などの消毒を徹底しています。集団場面で安全に3密を避けることは難しいですが、活動部屋の換気・ソーシャルディスタンスの確保・クラス分割しています。また、万一の不調者に備えて対応方法を職員間で統一しています。全国の感染者数は日々増え続けており、一時も安心・安全な状況には至っていませんが、通ってきている子どもたちを守る為の感染症対策を心がけながら業務に当たりたいと思います。

(糟屋子ども 藤)

地域交流

東郷神社

春季例祭

令和2年5月27日、私は今年で玄洋会に入職して2年目ですが、初めて東郷神社春季例祭に参加しました。東郷平八郎元帥を祀った神社で、日露戦争時日本海海戦が行われた日とは聞いていましたが、いままじ実感でさずピンときていない私がいま。実際に式典に参加して、その場で語られた、戦争で悲惨ながらも勇敢に戦った人たちの歴史を聞き、語り継いでいくことの大切さを知りました。また軍歌でもある「海ゆかば」を式典で奉唱し、厳粛とした気持ちになったと同時に、平和の大切さを改めて学びました。



(やまと更生センター 山中)



昭和学习園開設

二十九周年記念



令和2年7月3日(金)に昭和学习園開設29周年記念式典を開催しました。世界中での感染が広がっております新型コロナウイルス対策の為、残念ながら今年度は昭和学习園の利用者・職員のみでの開催となりました。式典の後半では、利用者・職員全員で「パプリカ」のダンスを踊り、職員による演し物の「ソーラン節」はアンコールもあり大いに盛り上がりました。来年度は皆さんで開園式典を開催できることを祈っております。

(昭和学习園 松本)



法人単位貸借対照表
令和2年3月31日現在

(単位:円)

資産の部				負債の部			
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流動資産	684,832,676	659,532,739	25,299,937	流動負債	65,827,671	98,406,402	△ 32,578,731
現金預金	511,529,426	490,742,150	20,787,276	事業未払金	9,063,640	49,090,398	△ 40,036,758
事業未収金	170,771,935	167,526,945	3,244,990	1年以内返済予定設備資金借	48,880,000	36,880,000	12,000,000
未収金	48,323	45,483	2,840	預り金	173,827	42,327	131,500
貯蔵品	536,410	458,787	77,623	職員預り金	7,720,204	12,393,677	△ 4,673,473
立替金	349,042	759,374	△ 410,332				
前払金	31,540	0	31,540				
中間納付消費税額	1,566,000	0	1,566,000				
固定資産	1,391,048,114	1,350,839,784	40,208,330	固定負債	134,571,400	129,021,000	5,550,400
基本財産	1,067,925,258	1,123,956,658	△ 56,031,400	設備資金借入金	129,118,000	124,998,000	4,120,000
土地	41,118,672	41,118,672	0	退職給付引当金	5,453,400	4,023,000	1,430,400
建物	1,026,806,586	1,082,837,986	△ 56,031,400	負債の部合計	200,399,071	227,427,402	△ 27,028,331
その他の固定資産	323,122,856	226,883,126	96,239,730	純資産の部			
土地	119,295,683	38,832,840	80,462,843	基本金	140,644,998	140,644,998	0
建物	5,802,180	6,912,765	△ 1,110,585	第1号基本金	140,644,998	140,644,998	0
構築物	102,779,276	92,219,833	10,559,443	国庫補助金等特別積立金	543,375,584	573,989,117	△ 30,613,533
車輦運搬具	2,586,877	6,695,642	△ 4,108,765	その他の積立金	65,067,700	53,637,300	11,430,400
器具及び備品	14,957,515	17,026,380	△ 2,068,865	移行時特別積立金	20,000,000	20,000,000	0
建設仮勘定	5,160,449	9,791,649	△ 4,631,200	施設改修積立金	40,000,000	30,000,000	10,000,000
権利	268,982	268,982	0	職員退職金積立金	5,067,700	3,637,300	1,430,400
ソフトウェア	49,257	94,725	△ 45,468	次期繰越活動増減差額	1,126,393,437	1,014,673,706	111,719,731
移行時特別積立資産	20,000,000	20,000,000	0	(うち当期活動増減差額)	123,150,131	112,650,165	10,499,966
施設改修積立資産	40,000,000	30,000,000	10,000,000				
職員退職金積立資産	5,067,700	3,637,300	1,430,400				
長期前払費用	3,947,497	1,403,010	2,544,487				
奨学金	3,207,440		3,207,440	純資産の部合計	1,875,481,719	1,782,945,121	92,536,598
資産の部合計	2,075,880,790	2,010,372,523	65,508,267	負債及び純資産の部合計	2,075,880,790	2,010,372,523	65,508,267

玄洋会 新入職員紹介

やまと更生センター

井上 紗央里 (調理員)

- ・出身地…大分県
- ・前職…調理員 (老人ホーム)
- ・趣味…音楽鑑賞、ユーチューブで動画鑑賞

宮崎 香 (調理員)

- ・出身地…長崎県
- ・趣味…音楽鑑賞
- ・前職…サービス業
- ・抱負…頑張ります

井手 ゆかり (調理員)

- ・出身地…長崎県
- ・前職…事務員
- ・趣味…映画鑑賞
- ・抱負…明るく元気に頑張りたいと思います

上田 薫 (事務員)

- ・出身地…福岡市
- ・趣味…料理
- ・前職…事務員
- ・抱負…分からない事ばかりですが。早く役に立てるよう日々頑張っていきたいと思います。よろしくお願いします

吉川 早苗 (生活支援員)

- ・出身地…福岡市
- ・前職…生花園芸店
- ・趣味…園芸 (ハーブ)
- ・抱負…頑張りたいと思います

昭和学園

荒井 絢人 (生活支援員)

- ・出身地…宗像市旧玄海町
- ・趣味…ダンス、お酒
- ・前職…広告代理店営業
- ・抱負…大学で保育士の資格を取得しておりますが、福祉の現場は初めてです。しっかりと勉強させていただきます。早くお役に立てるよう努めますのでよろしくお願いします。

寄付・寄贈有難うございます

(昭和学園)

- ・足立様、野上様、森本様
- ☆マスク 多数 頂きました
- ・久保様
- ☆非接触型 体温計 頂きました
- ・中山様
- ☆ラジカセ 頂きました